

きよごうざん せんじゆいん うんべんじ

第66番札所 巨鼈山 千手院 雲辺寺

— 讃岐の国の1番札所。雲のほとりで天に向かって発願を —

本尊：千手観世音菩薩（秘仏）

所在地：徳島県三好市池田町白地ノロウチ763

TEL：0883-74-0066

宿坊：なし



「四国高野」とも呼ばれ、四国霊場の中で、標高がもっとも高いところにある雲辺寺。境内は香川県と徳島県にまたがる標高927mの雲辺寺山の山頂付近にあり、山頂ならではの澄んだ空気に包まれています。

瀬戸内海の島々を見渡せるロープウェイ山頂駅から境内に向かう参道脇には、500体もの五百羅漢がずらりと並び、圧巻の風景。これらは中国福建省にある五百羅漢院の像を模して作られたものだそうで、一つひとつの羅漢像の豊かな表情に思わず足が止まります。

仁王門をくぐり、大木に囲まれた大師堂の手間には、中にお経が納められた「マニ車」と呼ばれる仏具が奉納されています。これを一回転させると、お経を一度唱えるのと同じ功德があるといわれている、ありがたい宝珠。ぜひ、体験してみてください。

また、本堂の脇には「おたのみなす」と呼ばれる腰掛けが。なすは「成す」に通じ、「なすの花はひとつ残らず実になる（成る）」ことから、これに座って「お頼みなす」と願をかければ、願いが叶うとされています。

雲辺寺は「順打ち」遍路で巡った場合、讃岐の国の1番札所。そのため、あらためて願を立てたるのにいい機会です。

